

ピコ秒レーザーで 低出力照射治療（トーニング）を受ける方へ 説明・同意書

ピコ秒レーザーを低出力で照射する治療は、表皮の色素産生細胞やメラニン顆粒を光音響効果で破壊することで、色調や肝斑の改善が期待できます。照射直後にごくわずかな赤みがみられますが、水疱やかさぶたなどはほとんどなく、特別なケアは不要です。

治療が受けられない方

下記の病気や症状がある方、下記薬剤の使用中的の方は治療を受けられません。

- 光過敏症 てんかん発作 ケロイド、癬痕体質 免疫抑制剤使用
傷の治りが悪い方 治療部位の癌 治療部位の感染 全身状態が不良
癬痕化した刺青や色素性疾患 単純ヘルペスⅠ型、Ⅱ型の活動病変

※妊娠中の方は安全性が確立されていません。医師にご相談ください。

治療経過

- 照射直後より赤みや腫れが出現します。この症状は3～4日で消失します。
- 小さい点状出血斑が出た場合は、数日で消失します。

レーザー治療後の注意点

- お化粧は赤みや腫れが消失してから行ってください。
- 保湿等のスキンケアを行なってください。
- 日常的にSPF30以上の日焼け止めを使用してください。

その他

- 治療部位にお化粧や日焼け止め等が残っていると、レーザー光を過剰に吸収してしまう可能性がありますので、照射前はこれらのものはきれいに落としてください。
- 治療中は目を守るために専用のゴーグルを装着します。レーザー照射中は絶対に外さないようにしていただき、直接レーザーを見ないようにしてください。
- 照射後、色素斑や色調が一時的に濃くなることがあります。
- 治療間隔は1ヶ月となります。

合併症

色素沈着、色素脱失、癬痕形成、水疱形成、点状出血、炎症 等

谷口病院院長殿

私は上記、ピコ秒レーザーでの低出力照射治療について内容を理解し、治療を受けることに同意します。

年 月 日

氏名